

【目次】

地 域	No.	要 望 ・ 意 見	担当課
夜須町	1	H30豪雨被害による河川改修の進捗状況について	建設課
夜須町	2	昨年の豪雨被害について	農林課 建設課
夜須町	3	坪井の地下水について	上下水道課
夜須町	4	保育所と幼稚園の災害時の避難場所について	こども課 学校教育課
夜須町	5	夜須町のデイサービスについて	高齢者介護課
夜須町	6	高台移転の計画について	防災対策課
夜須町	7	「半割れ」の場合の事前避難所の開設について	防災対策課
夜須町	8	上水道のバイパスについて	上下水道課
夜須町	9	夜須町人口について市長の展望は	市長 企画財政課
夜須町	10	中山間の土地について	農業委員会

NO.	夜須町地区 1 H30豪雨被害による河川改修の進捗状況について
受 付	平成31年4月16日 火曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	昨年の夏の豪雨被害による河川の改修を県がしているが進捗状況を知りたい。月林寺橋も橋の上まで水があふれ、家から出られなかった。水道も出なくなった。今の工事で大丈夫なのか不安がある。 備後も道路が陥没したままで片側通行になっている。具体的な内容を知りたい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【建設課】 夜須川については県の土木事務所の管轄ではあるが、市でも各所を回って確認をしている。 かなり泥が堆積して川幅が狭くなって、豪雨の時にはあふれる状況である。この事については、昨年も市や夜須川期成同盟会から県に要望をしている。 本日も夜須川を見回ってみたところ、各所、順次工事を行ってくれている。ある程度、泥の堆積ものけてくれている。現段階で、どの場所がどの程度進んでいるかの進捗状況は把握できていないので、後日回答させていただく。 ー後日対応ー 【建設課】 質問者に電話で回答した。 災害復旧工事の進捗で、夜須川本流は12件中11件発注している。工期が取水期までかかる工事は一時中断し10月以降に再開。細川川は4件中1件発注。未発注分の10月以降になる。 川の氾濫で農地に堆積した土砂の撤去は県はしない。市の土地改良補助金を利用し地権者で実施するしかない。 備後の県道は10月以降に発注。
担当課	建設課

NO.	夜須町地区 2 昨年豪雨被害について
受 付	平成31年4月16日 火曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	昨年豪雨被害について。 西山地区の役員で見回りをし、災害のあった箇所を建設課に報告をしたが、改修してもらえるのかどうかの回答がない。 報告した箇所は全部改修してもらえるのか。対応してもらえないとなれば地区で対応しなければならず、年度初めに行事予定を決めているので早く知りたい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【建設課】 建設課と農林課が対応している。 災害補助事業にかかる事業については、河川、道路について徐々に工事の発注をしているところ。全体を押さえきれてないところがあるので分かり次第お知らせする。 【市長】 現時点の状況について、分かるものを作りお示しする。 -後日対応- 【農林課】 4月23日に西山地区から災害報告のあった17箇所の対応について、市及び地元が対応する一覧表を基に質問者に説明した。地元を持って帰り報告するとのことでした。
担当課	農林課 建設課

NO.	夜須町地区 3 坪井の地下水について
受 付	平成31年4月16日 火曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	坪井に地下水のくみ上げ地があるが、その地下水を夜須町外の工業用水へ回すという噂を聞いている。
対応状況等	【地域への回答内容】 【副市長】 夜須町外へ回すという計画はない。
担当課	上下水道課

NO.	夜須町地区 4 保育所と幼稚園の災害時の避難場所について
受 付	平成31年4月16日 火曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	保育所と幼稚園の災害時の避難場所について。 ①現在、避難場所はミカン山となっている。震災が起こった場合に、その日はその場所から動きが取れなくなり、そこで一晩過ごさなければならない。もし冬だった場合に子供たちが体温を保てるものを置いておくべきだと思うが。 少し遠くなるが、障害物のないグラウンド沿いの道を通り、高規格道路の側道に上がれば、たぶん助かると思われる。そこであれば、民家や納屋もあり屋根のある場所で一晩過ごせると思う。避難訓練をするのであればそのルートも考えてほしい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【教育長】 各地で起こった災害により、見直しが必要だと思われる。避難場所についても、今はミカン山となっているが、他のルートが適切ではないかという意見も出ている。 昨年、今年と夜須小中学校が実践的防災教育の県の指定事業を受けて、学習会や地域でのフィールドワークを行っている。 自分でも周辺を回り地震が起こった際にその道が通れるのかどうか、奥に大きな倉庫があるが、使わせてもらえるのかどうか、そのような事も含め早く検討していかなければならないと考えている。 小学生の場合、避難ルートがいくつもあると、いざという時に混乱する恐れがあるという意見もある。他のルートとの時間差、津波の到達時間などを考えて対応が可能かを含めて検討したい。
担当課	こども課 学校教育課

NO.	夜須町地区 5 夜須町のデイサービスについて
受 付	平成31年4月16日 火曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	社協が組織の見直しをし、香我美町と夜須町のデイサービスを合併して香我美町に移転するという話を聞いた。 社協の総会でそのような議題があがるという話を聞いている。 移転があったとしても、自分たちが高齢になった時には、夜須町の住民として、夜須町にあるデイサービスを利用したい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【福祉事務所】 夜須福祉センターでデイサービスを行っているが、現時点では移転の話は聞いていない。現在の場所が浸水区域なので、将来的にどこかに移転する可能性はあるが、それが香我美町であるという話は聞いていない。 【市長】 そのような話は聞いたことがない。 ー後日対応ー 【高齢者介護課】 4/17に質問者へ回答⇒今年度から夜須と香我美のデイサービスの管理者を1名として、香我美に配置しているが、夜須のデイサービスは、統合、移転はしていない。利用者はこれまでどおりで変わりはない。また、社協から将来的に移転するかどうかは、聞いていない。
担当課	高齢者介護課

NO.	夜須町地区 6 高台移転の計画について
受 付	平成31年4月16日 火曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	ケーブルテレビの議会放送を見ていて、名鉄から譲り受けた土地があり、そこにコミュニティセンターなどの施設を作る計画があると理解した。高台移転をするのであればどの辺りにするのか具体的な場所を知りたい。 計画の内容を夜須町の住民は知りたいと思う。構わない範囲内で知らせてもらいたい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【副市長】 菖蒲谷団地、行間団地の西側に市の公有地がある。その土地だけでは厳しいので、周辺の民有地を購入して消防屯所、コミュニティセンター、認定こども園などの整備を考えていきたい。 名鉄の土地は辰ノ口方面にあるので、高台移転をするにしてもその場所ではない。 昨年の地区懇談会や議会で意見があったことから、30年度中に一定の方向性をまとめたいという事で3月議会で、第一の候補地として菖蒲谷団地、行間団地の西側を考えていると答弁させていただいた。夜須町まちづくり協議会、PTAの会の際に説明や報告をしながら進めていきたい。民有地もあることや、計画もまだ出来ていない状態なので、具体的な計画が出来てきたらお示ししながら進めていきたい。
担当課	防災対策課

NO.	夜須町地区 7 「半割れ」の場合の事前避難所の開設について
受 付	平成31年4月16日 火曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	高知新聞に載っていた件について。 「半割れ」※で南海トラフ巨大地震が起きる可能性が高まって自治体が事前に避難所を開いた際、国が費用を負担すると掲載されていた。 「半割れ」の場合の事前避難所の開設についての対策や計画について聞きたい。 ※大地震につながる異常現象のこと。 「半割れ」「一部割れ」「ゆっくりすべり」の3ケースに分類されており「半割れ」が最も危険。
対応状況等	【地域への回答内容】 【防災対策課】 国からガイドラインが示された。5月に説明会があるので出席する予定。県もそれに先立って取り組みを進めている。「半割れ」状態になると、誘発されて地震の起こる可能性が高いということもあるので、避難に時間がかかる方や海岸に近い方は避難をして身を守るという方向性も検討されている。費用についても県も検討すると聞いている。国が負担するという事は確認できていない。 「半割れ」の場合の取り組みについては、各沿岸市町村と県で協議しながら進めているところ。市としての方針も決まり次第お知らせする。 【市長】 国からの支援はごく一部だと考えられる。
担当課	防災対策課

NO.	夜須町地区 8 上水道のバイパスについて
受 付	平成31年4月16日 火曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	手結山の漁業集落排水の処理水を干切に移すという話を聞いた。その工事に併せて手結山の方から上水道のバイパスを作ってもらえないものか。今の管は使えるような状態ではない。
対応状況等	【地域への回答内容】 【副市長】 漁業集落排水と夜須町の公共下水道をつなぐ計画がある。その工事の時に併せて上水道の管をつなぐという話であれば、現在、おっしゃられたような計画はないと思うが、地区懇談会で意見があった事は上下水道課に伝える。 －後日回答－ 【上下水道課】 下水道圧送管整備予定区間の老朽水道管については、下水道圧送管と同時施工により布設替えを検討することを質問者に課長補佐が伝えた。
担当課	上下水道課

NO.	夜須町地区 9 夜須町人口について市長の展望は
受 付	平成31年4月16日 火曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	夜須町の人口が減っていることを心配している。市長の展望を聞きたい。 夜須町の若い人は、ほとんど夜須町内に家を建てられず香我美町や野市町に移ってしまい、これからますます夜須町の人口が減っていくと考えられる。将来的に学校も複式学級になるなど、夜須の地域がさびれていくのではないかと。市長も元々夜須町の出身であるが、このことについてどのようなビジョンを持っているのか。
対応状況等	【地域への回答内容】 【市長】 合併後、予測したよりも夜須町の人口は減っている。香南市全体では、人口減少率は低いようにみられているが、格差がある。 市の総合戦略の中では四十数年後に人口3万人と目標を立てている。野市町の場合はこれからも一部の地域で宅地化が進むであろうと思われる。 平成21年に農地法が変わって特に夜須町や香我美町は宅地化が難しくなった。 市の総合戦略の中でこのエリアを宅地化する、と位置づけすると宅地開発ができる。 市では住宅政策として、まず香我美町で実際に具体化をして検討をしているところ。夜須町でも同時進行で決めていきたいと思っている。私や担当課のなかでイメージとして夜須町のこの地区のこの土地というものはいくつかある。津波等を考慮したなかで、夜須町と香我美町の北の方でというのが市としての今のビジョン。それを今後具現化していきたい。 ほとんどが民有地という事もあり市の思いだけで進めるわけにはいかないので平成31年度は、民有地の所有者の皆さんと協議をしていくという作業になる。 －後日確認－ 【企画財政課】※下線部補足 <u>香南市の土地利用の規制・誘導及び都市基盤整備に関する基本的な方針を定めた「香南市都市計画マスタープラン」での位置づけとあわせて、市の総合戦略の中でこのエリアを宅地化する、と位置づけすると宅地開発ができる。</u>
担当課	市長 企画財政課

NO.	夜須町地区 10 中山間の土地について
受 付	平成31年4月16日 火曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	言われたような中山間の土地は10年後は耕作放棄地になるような生産性の低い土地なので、農業振興地域にはなっているがそういうような方策をとって進めていってほしい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【市長】 平成21年に農地法の変更があり、特に夜須町や香我美町では農業振興地域の除外が非常に難しくなった。農業振興地域の除外にならないけれど、農家の方は高齢になり田畑の利用が出来なくなり、遊休農地になっていくというのが現状である。市長会などでも農地に関しては今後は弾力性を持たないと地方では遊休農地だけが増えていくというような状況になりつつあるという話が出ている。そこは、市としても考えていきたい。
担当課	農業委員会